

近畿中部防衛局広報誌 経ヶ岬通信所だより

KCS Newsletter

Newsletter from Kyogamisaki Communications Site



近畿中部防衛局管内図
青色部分（東海支局管内）
2府7県の防衛に関する情報誌

2023 No.13



公式 Twitter やっています！



@KinkichubuDB

👉地域住民の方々の安全・安心の確保に取り組んでいます

○第34回及び第35回安全・安心対策連絡会を開催

令和5年3月22日（水）、第34回米陸軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会を開催しました。今回の連絡会では、交通安全に関する取組みの報告及び交通事故への対応に関連したチラシ（次頁参考）の作成・配布について報告を行いました。

また、令和5年6月16日（金）、第35回米陸軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会を開催しました。今回の連絡会から、近畿中部防衛局の組織改編に伴い管理部が企画部に統合され、新たに企画部次長が増設されたため、企画部次長が本連絡会に出席しました。

連絡会においては、3月に実施した同通信所周辺海域の水質及び藻場分布状況の分析結果の報告、5月に実施した交通安全講習会（4頁参考）及び京丹後市国際交流協会と同通信所共催のイースターエッグハントイベント（5頁参考）などの日米交流事業等について説明し、地元の皆様と意見交換を行いました。

同通信所のウィア司令は、挨拶の中で「友好関係を一層強化していくことを楽しみにしており、京丹後の皆様にとって一層良き隣人となるよう今後とも努めてまいります」と述べました。



第35回安全・安心対策連絡会の開催



近畿中部防衛局からの説明



米陸軍経ヶ岬通信所司令からの挨拶



京丹後副市長からのご意見

※本連絡会の配布資料については、当局ホームページに掲載しております。

○交通事故への対応に関連したチラシ

防衛省 近畿中部防衛局からのお知らせです。

令和5年2月
近畿中部防衛局

米軍関係者との交通事故などで 被害を受けられた方へ

近畿中部防衛局は、日米地位協定に基づき、米軍関係者（軍人・軍属等）の行為（交通事故や器物破損など）により被害を受けられた方々への損害賠償業務※を行っております。

被害を受けられた場合には、早急に最寄りの警察署まで届けていただくとともに、下記の【連絡先】までお知らせください。

※ 日米地位協定第18条第5項及び第6項に基づく損害賠償業務

近畿中部防衛局の「交通安全対策推進チーム」が
皆様からのお問合せやご相談に対応します

近畿中部防衛局は「交通安全対策推進チーム」を結成して、交通事故の対応、交通安全対策等に取り組んでいます。

被害者の方からのお問合せやご相談に対しても、チームが一丸となって、できる限りのお手伝いを行います。お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので、ご相談ください。



【連絡先：交通安全対策推進チーム】

○近畿中部防衛局 業務課（平日8:30-17:15）

住所：大阪府大阪市中央区大手前4-1-67大阪合同庁舎2号館

電話：06-6945-4964

〔※夜間及び土日休日の場合：当直室〕
06-6945-5381

○近畿中部防衛局 京丹後現地連絡所（平日8:30-17:15）

住所：京丹後市丹後町上野105-1（旧宇川中学校内）

電話：0772-76-9070

○米軍関係者を対象とした交通安全講習会を開催

令和5年5月17日（水）、京丹後警察署の協力を得て、米陸軍経ヶ岬通信所に勤務する米軍関係者を対象として、交通安全講習会を開催しました。今回の講習会では、旧宇川中学校を会場として、日本の四季による道路事情の変化を学ぶ座学講義と車体先端や左側のタイヤの位置といった車幅の感覚を養うための実車講習を行いました。

参加者は、京丹後警察署の講義を熱心に聞き、実車講習では、京丹後警察署の指導を受け、車幅感覚を確認しながら、真剣に取り組んでいました。



実車講習会場の様子



座学講義の様子



実車講習前のレクチャー



車幅感覚を養うための実車講習①



車幅感覚を養うための実車講習②



運転優秀者の表彰

通信所ニュース

〇イースターエッグハントの開催

米陸軍経ヶ岬通信所と京丹後市国際交流協会は、令和5年4月9日（日）に京丹後市峰山町の丹後文化会館にてイースターエッグハントを開催し、100名を超える子供たちが参加しました。

イベントでは、キャンディーや英語の練習をする“ミッションペーパー”が入ったエッグカプセルを探すエッグハントだけではなく、エッグカプセルのデコレーションや塗り絵、卵運びレース、英語紙芝居など多くのステーションが準備され、子どもたちは歓声を上げながらそれぞれを楽しみました。

「子供たちがイースターを楽しんでいる様子を見るのはうれしいです。」と話すのは、今回のイベントを企画し、イベント中にバニーコスチュームを着ていたアレクサンダー3等軍曹です。

「このイベントの為に、キャンプ座間でエッグカプセルを購入したり、経ヶ岬通信所の職員にキャンディーの寄付を募ったり、エッグカプセルにキャンディーや“ミッションペーパー”を詰めるなどの準備をしてきました。このイベントは、経ヶ岬通信所の職員だけでなく、航空自衛隊第35警戒隊や京丹後市、近畿中部防衛局の職員の方々のボランティアにより支えられています。」と話します。

コロナ禍以降、初めてマスクを着用せずに屋外で行った今回のイベントには、多くの子供たちの参加があり、英語の練習や異文化を経験する機会を提供する場となりました。

「子供たちと英語・日本語でコミュニケーションできたのが良かったです。」と話すのは、同じくイベントを企画したペレス2等軍曹です。兵士たちは子供たちが英語の練習ができるようにできるだけ簡単な英単語と片言の日本語を使って話しかけました。

「たくさんの子供たちが参加してくれて楽しそうな笑顔が見られてよかったです。」と京丹後市国際交流協会の麻田事務局長は語ります。

子どもたちは、ドキドキしながら太い腕の兵隊との腕相撲に挑戦したり、ミッションをクリアしてハイタッチをするなど、絶好の天気の下で笑顔があふれる一日となりました。

「私たちが久しぶりにイースターを楽しむことができました。この良い天気の中でバニーコスチュームを着て蒸し風呂状態でしたが。」と流れる汗をぬぐいながらアレクサンダー3等軍曹は満面の笑みで語りました。



【米陸軍経ヶ岬通信所の活動状況などはフェイスブックにも掲載していますのでご覧ください。 <https://www.facebook.com/14MDB/>】

○航空自衛隊経ヶ岬分屯基地開庁66周年記念イベントに参加



米陸軍第14ミサイル防衛中隊は、令和5年6月25日（日）に航空自衛隊第35警戒隊（京丹後市丹後町）が開催した「経ヶ岬分屯基地開庁66周年記念」イベントに参加しました。

このイベントは2012年以来11年ぶりの経ヶ岬分屯基地での開催となり、約800人の航空ファン、地元からのお客さまや家族連れの皆さまが訪れました。

絶好の晴天のもと、会場には当中隊同様に防空ミサイル防衛任務に当たっている航空自衛隊のペトリオット迎撃システムや短距離防空システム、陸上自衛隊の高機動多用途装輪車両等装備品も展示され、来場者は、実際に日夜国防任務に当たっている様々な装備品を間近に見ることができました。

また、在日米陸軍軍楽隊（座間）が海上自衛隊舞鶴音楽隊と合同で演奏を披露しイベントを盛り上げました。

第14ミサイル防衛中隊は、防弾ベストやヘルメット等を展示し、来場者はそれらを試着して重さに驚いたり、兵士と一緒に記念撮影をしたりしました。また、兵舎より持ち込まれたトレーニング機器を使用してデモンストレーションを行うなど多くの方と交流することができました。

第14ミサイル防衛中隊長ジェームズ・ウィア少佐は次のように話しました。「晴天のもと、素晴らしいイベントが行われました。私たちのパートナーである陸海空自衛隊と協力して、イベントを成功裏に終わることができて良かったです。経ヶ岬通信所についても多くの方に紹介することができました。私たちの任務について、そして私たちが地域の一員であることを理解頂けたら嬉しいです。」

京丹後市の美しい海岸で行われたイベントは、日米の強い絆を象徴するものとなりました。



ヘルメットとベストの試着



米陸軍経ヶ岬通信所ブース



患者後送のデモンストレーション



陸上自衛隊第7普通科連隊（福知山市）レンジャー隊員による展示



在日米陸軍軍楽隊と海上自衛隊舞鶴音楽隊によるコラボ演奏



在日米陸軍軍楽隊の演奏を楽しむ観客

▼同イベントにて近畿中部防衛局による広報活動

近畿中部防衛局では、防衛省・自衛隊の各種施策や活動等について地域の皆様からご理解を得るため、自衛隊等の各種イベントで広報活動を行っており、今回のイベントにおいては、京丹後市における、各種補助事業等の施策紹介パネルや昨年度開催した「日米交流音楽会」等の写真の展示、業務紹介パンフレットや広報誌、航空機のペーパークラフトなどを配布し、大人から子どもまで、より多くの方々に興味・関心を持っていただきました。



パネル展示



パンフレットや広報誌の配布



茂籠近畿中部防衛局長による広報ブース見学

○京丹後市内各地の海岸清掃に参加



6月3日(土) 浜詰海岸(網野町)



6月4日(日) 琴引浜(網野町)



6月11日(日) 箱石浜(久美浜町)



6月11日(日) 箱石浜(久美浜町)



6月18日(日) 水晶浜(網野町)



7月2日(日) 袖志海岸(丹後町)



7月2日(日) 袖志海岸(丹後町)



7月2日(日) 袖志海岸(丹後町)

○近畿中部防衛局長へ表敬訪問

令和5年5月18日(木)、米陸軍経ヶ岬通信所のウィア司令、ダウド中尉及びロスキャンプ先任曹長が茂籠近畿中部防衛局長へ表敬訪問を行いました。

今回の表敬訪問では、同通信所での任期を終えるダウド中尉とロスキャンプ先任曹長に対して、近畿中部防衛局から不断の業務への貢献を称え、感謝の意を表するとともに記念品を贈呈しました。



○洗礼式



第38防空砲兵旅団付軍僧チェスター・オルソン少佐は、令和5年4月4日（火）に米陸軍経ヶ岬通信所近くの中浜海岸にて第14ミサイル防衛中隊憲兵ジャネッタ・E・ワニ3等軍曹の洗礼式を執り行いました。素晴らしい晴天に恵まれる中、美しい海岸で彼女の人生における特別な出来事をお祝いするにふさわしい一日となりました。

「私の洗礼を行うために、はるばる相模原から京丹後にやってきてくれたオルソン軍僧に感謝したいです。また、足を運んでくれた同僚の兵士や友人たちにも御礼を言います。」とワニ3等軍曹は話します。

第14ミサイル防衛中隊の兵士や日本人従業員は京都府京丹後市の美しい中浜海岸にて特別な瞬間の目撃者となりました。

「米陸軍野外教範（FM）7-22とは、全体観的医療・フィットネスに関するマニュアルです。そして、それは身体・栄養・精神・睡眠・宗教を含む5領域における即応性に及びます。私はワニ3等軍曹が日本に赴任中に、彼女自身の宗教面における即応性を積極的に追求してくれたことに感動しています。遠隔地に赴任中、信仰を実践し宗教面における即応性を高めることは決して容易ではありません。ワニ3等軍曹は他者への良き模範であり、宗教面における即応性を如何に成長させ、高めていくか楽しみに見守りたいと思います。」とオルソン軍僧は語りました。

「私は先月に洗礼を受けようと決心しました。」とワニ3等軍曹は話します。「それは、より神に近づくことであり、神との関係を強固にするための次のステップです。イエスが川で洗礼を受けたのにならって、そして何よりこの京丹後の美しい海に魅了されたので（川に近い）海で洗礼を受けることにしました。」

「洗礼は私にとり、神を自分の人生に受け入れることです。まさかの時に神に救いを求めること。事が正しく進めば神に感謝すること。進むべき道に迷ったときに忍耐強くあり、神に道標を求めること。そして、神が私を神の国に受け入れてくれたことを意味します。」と彼女は述べました。

穏やかな春の午後の日差しの中、優しい波がワニ3等軍曹を包み込みました。



オルソン軍僧とワニ3等軍曹



洗礼の様子



洗礼を見守る兵士と従業員

📄表紙「夕日が浦（京丹後市網野町浜詰）」

その名の通り夕日の名所で、春～夏にかけて、水平線に沈む夕日は絶景です。別名「常世の浜」ともいわれ、太陽が夕日に変わる少し前、海面に映る黄金色の照り返しはまるで美しい鏡のようです。見渡す限りのロングビーチには、高さ約5m、幅約4mの木製の大型ブランコ「ビーチブランコゆらり」が設置されています。またすぐ近くの「浜詰夕日の丘」には、日が暮れるとライトアップされる「YUHIGAURA」のモニュメントがあり「ビーチブランコゆらり」と並ぶフォトスポットとして人気です。ほかにも浜辺に沿ってのびる散策路「夕日の路」にはベンチが並び、ゆっくりと夕日を楽しむことができます。（京丹後市観光公社HPより）

■ お詫びと訂正について

前回発行（No.12号）の8頁「通信所の米軍人等が海岸清掃に参加」の記事において、「京丹後市丹後町袖志地区」とすべきところ、「京丹後市網野町袖志地区」を誤って掲載してしまいました。大変申し訳ありませんでした。

ここにお詫びと訂正をさせていただきます。

■ ご意見・ご感想等

本誌についての皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですとお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたくております。

〒540-0008

大阪市中央区大手前4丁目1-67 近畿中部防衛局 広報編集委員会（報道官気付）

TEL：06-6945-4953 e-mail：goiken-kc@ext.kinchu.rdb.mod.go.jp

■ 近畿中部防衛局広報誌「近畿中部」及び「経ヶ岬通信所だより」のバックナンバーは、近畿中部防衛局のホームページでご覧になれます。

近畿中部防衛局



広報誌
バックナンバー



KINKI CHUBU

2023年 経ヶ岬通信所だより

（通算第84号）

令和5年8月発行

近畿中部防衛局

広報編集委員会

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。